

心理学講座・実践トレーニングプログラムのご案内

一般会員、正会員、専門会員が心理援助を提供する者として、基礎的な知識や技術、実践的な応用スキルを身に着ける学びのプログラムが、この秋からスタートします。各講座、プログラムともに会員割引価格で参加費が設定されていますので、この機会に「一般社団法人家族と心の研究所」にご入会をご検討ください。直接主催者へお問合わせ、お申込みください。

「カウンセリングのための心理学講座」

【目的】

他者支援に有効な心理カウンセリングに必要な知識と技術を習得するための講座です。対話によるカウンセリングは様々なセラピーやソーシャルワークの土台となります。また心理学やカウンセリングを学ぶことは、自分自身の傾向や目指したい方向を知る「自己を分かる」ことに繋がり、変化と成長を促します。

【対象】

一般、会員（相談を受けることが多い方、福祉系援助職、教育関係者、医療従事者、相談員職など）

※会員には特典価格が設定されています。

【講座概要】

開始日：2017年11月5日(大阪地区)
2017年11月12日(名古屋地区)
時間数：1回4時間 全10回(40時間)
受講料：175,000円(テキスト代・消費税込)
会員：140,000円(テキスト代・消費税込)
会場：フロンティア(大阪市中央区)
名古屋市東区泉近郊
定員：8名

【講師】

小島俊久(家族と心の研究所 理事)

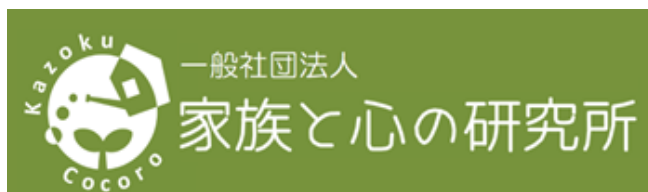
【主催】

カウンセリング&コンサルティングFRONTIER

【問合せ・申込み】

TEL:06-6125-5803 info@cc-frontier.jp

<http://www.cc-frontier.jp/>



カリキュラム概要

第1講 カウンセリングの構造

1. カウンセリングとは
2. カウンセリングの構造
3. ロジャーズ/来談者中心療法
4. 傾聴すること/その技術

第2講 クライエントの問題とは

5. 精神分析として/意識・無意識
6. 発達心理学として/人の成長と発達
7. 交流分析として/対人関係の傾向
8. 行動心理学として/学習と条件付け

第3講 カウンセリングのアプローチ

9. 家族心理学①
10. 家族心理学②
11. 解決志向アプローチ

第4講 クライエントの捉え方

12. 人間性心理学の特徴
13. 人をどのように考えるか

第5講 カウンセリングの領域

14. 学校現場のカウンセリング
15. 職場のメンタルヘルス
16. 医療現場のカウンセリング
17. 福祉領域のカウンセリング

第6講 カウンセリング実習

18. 傾聴する/アクティブリスニング
19. 基本的な介入/質問と自己開示
20. 総まとめ/修了認定証発行

「実践トレーニングプログラム 2017秋」（東京地区）

【目的】

「人が『人』になる」ための支援をする者として、基本的かつ最善の在り方・スキルを体得する。

カール・ロジャーズが述べた「治療的パーソナリティ変化の必要にして十分な条件」を前提に、その意味をより深く理解し幅広く捉えなおし、人が癒え成長していくプロセスに、援助者として関わるための真の「条件」を、実践を積み重ね検証しながら習得していく。

【対象】

正会員（心理相談・援助などに関わる方、深く自身を洞察、理解したい方、より一致した自分を実現）

専門会員（より高いスキルと援助のアプローチを習得したい方、支援者としての在り方を探求）

※会員以外の方も参加できます。ご相談ください。

【講座概要】

開始日：2017年10月27日～（東京地区）

時間数：1～3回 3.5hr、4回目～5.5hr 全10回

受講料：175,000円（税込）

会 員：140,000円（税込）

（パーソナルセッション料含む）

会 場：（東京都 中央線三鷹駅近辺）

※会場の詳細は申込時にお知らせします。

定 員：12名

【講師】

大高直樹（家族と心の研究所 理事／所長）

【主催】

“心のコンサルティングオフィス”

ココロホット・コンサルティング

【問合せ・申込み】

TEL:052-950-7066

otaka@cocoro-hotto.com

http://www.cocoro-hotto.com/

※【名古屋地区】でも、11月より実践トレーニングプログラムを開始します。詳細はお問合せください。



カリキュラム概要

総論（目的・前提・概念の共有）

- | | |
|----------------------------|--|
| 1日目 13:15 ～ 16:45 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 人が人になるということ 2. 必要にして十分な条件 3. 実現傾向／十分に機能する人間 4. 用語概念の共有・再定義 5. 一致／受容／共感・共鳴 6. 自我の機能（再考） 7. 実現傾向とエネルギー 8. 必要にして十分な条件（再考） |
|----------------------------|--|

総論（心理的問題生成のメカニズム）

- | | |
|----------------------------|--|
| 2日目 13:15 ～ 16:45 | <ol style="list-style-type: none"> 9. 心理的ストレスとハウリング 10. 「心の壁」（フィルター、ブロック） 11. 問題の所在／テーマと見立て |
|----------------------------|--|

（癒しと成長のためのアプローチ）

- | | |
|----------------------------|--|
| 3日目 13:15 ～ 16:45 | <ol style="list-style-type: none"> 12. 「心の壁」のリリース 13. 受け容れること／あるがまま Let it be. |
|----------------------------|--|

各論（セルフ論）実践で学ぶ

- | | |
|----------------------------|---|
| 4日目 10:00 ～ 16:45 | <ol style="list-style-type: none"> 14. 人が「真の人」になるために 15. マインドフルネス／瞑想 16. インナーワーク |
|----------------------------|---|

各論（対人援助論）実践で学ぶ

- | | |
|----------------------------|--|
| 5日目 10:00 ～ 16:45 | <ol style="list-style-type: none"> 18. 関係性論／エネルギーの干渉 19. 対人援助の方法論 20. テーマの所在と見立て／提案 |
|----------------------------|--|

実践トレーニング

- | | |
|---|---|
| 6日目 ～ 10日目 10:00 ～ 16:45 | <p>心の深度ごとのテーマに取り組む オープンセッションと振り返り解説 プラクティスと逐次解説</p> <p>テーマごとの個人的取り組みの繰り返し パーソナルトレーニングを受ける（7回） プログラムの期間集中的に取り組む</p> <p>修了認定証発行</p> |
|---|---|